

おがわらしゅう かお てん
小川原脩のまなざし<顔>展 ワークショップ

びじゅつかんで福笑い!!

てんらんかい「おがわらしゅう かお 」で かお え
展覧会『小川原脩のまなざし<顔>』に出ている顔の絵から、

じぶん す め はな くち うつ
自分の好きな「目」「鼻」「口」を写しとって、

ふくわら
『福笑い』をつくってみよう! あそんでみよう!



にち じ 時: 平成 28 年 1 月 9 日(土)

10:00~15:00

かい じょう 会 場: 小川原脩記念美術館 第2展示室・ロビー
(倶知安町北6条東7丁目1 TEL 0136-21-4141)

たい しょう 対 象: 幼児~大人 だれでも参加できます。

さん か り 参加費: 観覧料(一般500円、小中学生100円)がかかります。

もうしこ 申込み不要・時間内にいつでも参加できます。

ふくわらい
福笑いは、「おかめ」「おたふく」と呼ばれるお福面の、顔の輪郭だけを描いた紙の上に、めかく 目隠しをされた者が切り抜いた眉、目、鼻、口などを並べていく遊びです。ふくわらいの起源ははっきりとわかっていませんが、江戸時代後期から遊ばれるようになり、明治にはお正月の遊びとして定着していたようです。主にお正月に遊ぶことや、出来上がった顔の表情を見て皆で笑い合うことから、「笑う門(=一族、一大家族)には福来る」のことわざのように新年の福を祈願したのではないかとされています。